



令和元年6月5日
海上保安庁

北太平洋海上保安フォーラム多国間多目的訓練の実施について

～2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据えた机上訓練等の実施～

海上保安庁は、6月11日（火）から13日（木）までの間、東京において「北太平洋海上保安フォーラム多国間多目的訓練」を実施します。

多国間多目的訓練は、北太平洋海上保安フォーラム参加各国の具体的な取組であり、各機関の連携・協力をより実践的なものにするため、毎年1回、各国持ち回りで実施しているもので、今回で12回目、日本では2回目の開催となります。

【参考】 北太平洋海上保安フォーラムは、北太平洋地域の海上の秩序・治安の確保を目的として、カナダ、中国、韓国、ロシア、米国及び日本の6カ国の海上保安機関の代表が一堂に会して、具体的な連携・協力について協議するもので、毎年1回、長官級会合及び実務者会合を各国持ち回りで開催しています。

1 実施日程

令和元年6月11日（火）から13日（木）まで

2 実施場所

セミナー、机上訓練：グランドニッコーホテル東京 台場

フィールドスタディ：東京海上保安部所属 巡視艇まつなみ

3 参加国機関

カナダ沿岸警備隊、中国海警局、韓国海洋警察庁、ロシア連邦保安庁国境警備局

米国沿岸警備隊、日本国海上保安庁

4 主な訓練

テーマ：東京オリンピック・パラリンピックにおける海上警備対策と救助対応

(1) セミナー

過去に実践したオリンピック等大規模イベント時の海上警備対策について各国のベストプラクティスを共有し、意見交換を行う。

(2) フィールドスタディ

巡視艇まつなみに乗船し、東京オリンピック・パラリンピック会場を洋上から視察する。

(3) 机上訓練

東京オリンピック期間中における海上テロ事案発生を想定し、情報入手からテロ発生までの各段階において、各国でどのような連携が可能か、同様の事案が発生した場合どのように対処するか、という観点から討議を実施する。